

# 森林浴の森全国協議会研修会を開催

—広島県廿日市市にて—

11月4日と5日の両日、広島県廿日市市において、森林浴の森全国協議会研修会が開催されました。

本協議会は、光市の室積・虹ヶ浜海岸松林など、昭和61年に森林浴の森日本100選に選定された地域のうち、全国の関係自治体等の49団体で構成され、末岡市長が会長を務めています。

今回の開催地である廿日市市は、平成15年3月1日に旧廿日市市、佐伯町および吉和村とが合併した人口約8万9200人、面積388.22平方キロメートルの瀬戸内海と西中国山地に囲まれた四季折々の美しい自然を有する商工業、農林業を中心としたまちです。

主な研修地となった「もみのき森林公園」は、西中国山地国定公園にあり、400ヘクタールに及ぶ広大な山林と高原の中はモミのほかスギ、ミズナラ、カエデ等の針葉樹、広葉樹で覆われ、その中にはエビネやハンショウズル、ツチアケビなどの下草が生えており、その変化に富む森林は、まさに森林浴の森といえます。

もみのき森林公園の運営管理は、広島県と廿日市市が設立した財団法人もみのき森林公園協会が行っており、公園一帯の森林を保護するとともに、自然と調和のとれた諸施設の整備を進めています。

研修会では「もみのき森林公園」一帯の森林を通して、森林保全や環境保全の意義や重要性について再確認が行われました。

こうしたことから、今後光市においても、室積・虹ヶ浜海岸松林や生活環境保全林などへの植樹や保護管理など、市民の皆さんのご協力をいただきながら、山や緑を守り育て、快適でうるおいと安らぎのあるまちづくりを、より一層進めていきたいと思っております。



## 冠山総合公園

ひかり・ファンタジア2004  
～灯花祭～



冠山総合公園では、昨年に引き続きクリスマス前に園内竹林から切り出した竹筒にろうそくを仕込んで並べ、園内を幻想的（ファンタスティック）に彩る「ひかり・ファンタジア2004～灯花祭～」を開催します。「光」をイメージした街中で見かけるイルミネーションとはひと味違う、ひかり輝くイベントです。お気軽にご来園ください。

申し込み・問合せ 冠山総合公園管理事務所  
0833(74)3311 FAX0833(74)3312

日時 12月23日 17時～20時30分 雨天中止  
場所 冠山総合公園イベント広場ほか  
その他 当日会場でクイズに応募すると後日抽選で素敵なプレゼントが当たります。

また、小学生以下の方は、15時から公園研修室にて園内で飾るろうそくに絵を描くことができます。

### 点灯式参加者募集

灯花祭の点灯式でろうそくに点灯していただく12月23日生まれの方を募集します。

応募者 12月23日生れの方ならどなたでも  
募集人員 4人（応募者の中から抽選します。）

申込期限 12月19日  
当日持参するもの 生年月日を証明できるもの

（12月23日生まれの方で事前に応募され、かつ当日お集まりの方全員に記念品をお渡しします。）

詳しいことは、冠山総合公園管理事務所までお問い合わせください。

## 県選 奨（教育功労者）



山口県連合婦人会理事 河野伊和さん 室積大町

【受章の声】  
このような賞をいただいたのは、会員の皆さん、協力してくださった方々のおかげです。これからも、地域の皆さんと助け合い、声を掛け合う、地域のつながりを大切にしたいとまっすぐに力を尽くしたいと思っております。



光市体育指導委員 小島康義さん 岩田

【受章の声】  
大変な賞をいただいたと光栄に思っています。今あらためて、協力してくださった方々の存在の大きさを感じています。これからは体育指導委員としてはもちろん、それ以外の色々な方面でも活動したいと思っております。

## 文部科学大臣表彰（体育指導委員功労）



光市農業委員会会長 内藤壽一さん 三井

【受章の声】  
立派な賞をいただき、誠にうれしく思っています。農業委員会事務局、農業委員、そして光市の農家の皆さんのご尽力のおかげです。感謝申し上げます。今後も健康に気を付け、全力投球で頑張りたいと思っております。

## 農林水産大臣表彰（農業委員功労）

光市農業委員会会長 内藤壽一さん 三井

## 牛島の「藤田・西崎の波止」が 土木学会選奨土木遺産を受賞



西崎の波止



藤田の波止

牛島の「藤田・西崎の波止」が「平成16年度土木学会選奨土木遺産」に選定され、11月22日、広島市で授賞式が行われました。  
土木学会選奨土木遺産は、土木遺産の顕彰を通じて近代土木構築物（幕末～昭和20年）の保存に資することを目的として、平成12年度に社団法人土木学会により創設された制度で、今年度は全国で17件が選定されました。

協同組合が自主施工した石積み波止で、牛島独特の個人持ちの波止場一帯がよく保存されていることから、今回の受賞となりました。  
波止に使用されている石は、大小さまざまな石を積み重ねて建築され、今も当時のままの姿を残しており、漁業で栄えた牛島の様子を偲べます。  
授賞式には、波止の所有者である藤田崇さん、西崎孝一さんが出席し、認定書と記念の銘板が贈られました。